

ぼうさい がいど BOSAI GUIDE

にほんごほん
やさしい日本語版



N H K わ か やま ほう そう きょく
和歌山放送局

わかやまけんこくさいこうりゅう
和歌山県国際交流センター

和歌山と地震

南海トラフの地震(マグニチュード8~9レベル)は、30年以内に起こる確率が70%です。(2015年1月1日現在) 和歌山県でも、とても大きく揺れます。海の近くは、津波の危険があります。

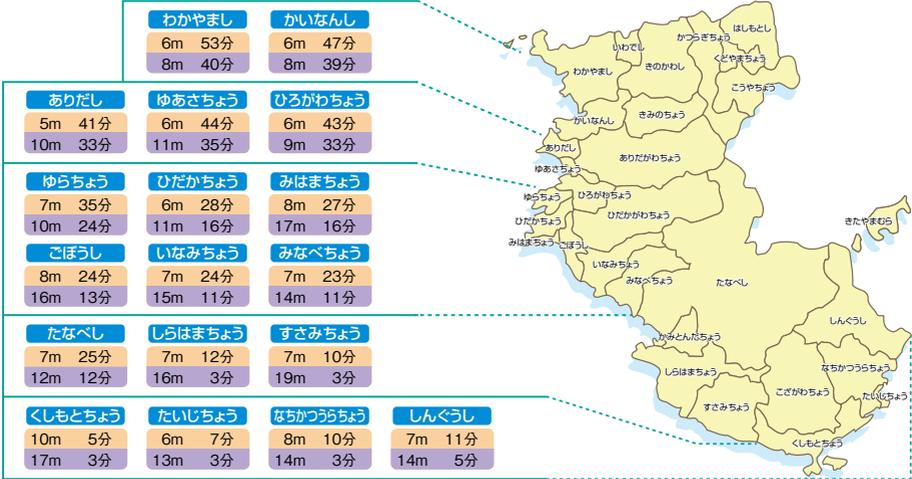
津波に注意

地震のあと、津波が来るかもしれません。津波は、速くて高い波です。とても危ないです。気象庁は、地震のあとすぐに、津波の情報を出します。津波がくるときは、すぐに海や川から離れてください。高いところ、安全なところへ逃げてください。

＜気象庁が発表する津波の警報・注意報＞

津波注意報	海の中にいる人は、すぐに海から、はなれてください。
津波警報	特に海や川の近くに、津波の被害が予測されます。すぐに逃げてください。
おおつなみけいほう 大津波警報	

●予想される津波の高さと来る時間



東海・東南海・南海3連動地震
一番大きい津波の高さ 5m 最初の津波が一番大きい波が来る時間

南海トラフ巨大地震
一番大きい津波の高さ 1mの津波が来る時間 [和歌山県]

●東海・東南海・南海3連動地震(マグニチュード8.7)…南海トラフで、だいたい90年~150年に1回、繰り返して起こっています。



●南海トラフ巨大地震(マグニチュード9.1)…南海トラフで、マグニチュード9レベルの地震の記録は、まだありません。でも、もしその地震が来たら、とても大きい被害が出ます。(マグニチュード:地震の大きさ 震度:揺れの大きさ)

市役所や町役場に、津波ハザードマップがあります。それを見て、どこへ逃げるかよく調べておきましょう。

じしん お 地震が起きたら…

つくえ した はい テーブルや机の下に入ります

じょうぶな テーブルや机の下に入って、あたまを守ってください。机の脚をしっかりとつかんでください。
うから落ちてくるもの、たおれてくるものに、きをつけてください。



まど あ ドアや窓を開けます

たてもの こわい 建物が壊れると、まどや窓が開けられなくなります。
そとに 逃げるために、まどや窓を開けてください。



ゆれがとまったら ひけ 揺れが止まったら火を消します

つかっている ひけを消してください。
大きくゆれるときは、あぶないです。ゆれが止まってから、消してください。

そとで すぐに外に出ないでください

まど ガラスや看板が、うから落ちてくるかも知れません。すぐに外に出るとあぶないです。
ブロック塀が倒れてくることもあります。

はな がけから離れます

がけ (山の急な斜面) が、くずれることがあるので、離れてください。

うみ とお たか 海から遠く高いところに逃げます

つなみ 津波が来るかも知れません。すぐに高いところに逃げてください。

くるま どうろ ひだり と 車は道路の左に止めます

くるまに 車で逃げるのは、とてもあぶないです。
運転中は、道の左に、車をゆっくりと止めてください。
エンジンを止めてください。車のキーを取らないでください。



台風・大雨のときは…

梅雨の時期（6月～7月）や台風のときは、雨がたくさん降ります。

川の水が増えたり、あふれたりします。山では、土砂ずれに気をつけなければいけません。日本では、8月～10月に台風がたくさん来ます。風がとても強いです。物が飛んで、危ないです。

台風や大雨がくる前に

- ・家をチェックしてください。壊れているところは、修理してください。
- ・外の物は、飛ばされないようにしてください。または、家の中に入れてください。
- ・排水口（使った水が流れるところ）・樋（雨の水が流れるところ。屋根についています。）のそうじをして、水がよく流れるようにしてください。
- ・家の中に水が入りそうなときは、家具や家電製品を高いところにおいてください。
- ・電気が止まるかもしれません。懐中電灯（手に持つ電灯）と携帯ラジオを準備してください。

雨・風が強いとき

- ▶外にいるとき
 - ・木が倒れたり、物が飛んだりします。かばんなどで、頭を守ってください。
 - ・海、川、山の近くは危ないです。絶対に行かないでください。
- ▶家の中にいるとき
 - ・外に出ないでください。
 - ・雨戸やシャッター、カーテンを閉めてください。



情報を集めます

台風や大雨のときは、天気ニュースなどで気象情報を集めてください。早めに避難の準備をしましょう。また、避難勧告や避難指示が出たときは、危ない所に気をつけて、避難してください。（外へ避難できないときは、安全な所にいてください。）

<気象庁が発表する気象警報などの情報>

大雨・暴風 波浪・高潮 など	注意報	災害が起こるかもしれません。
	警報	大きい災害が起こる危険があります。
	特別警報	大きい災害が起こる危険がとても高いです。

また、土砂災害の危険が高いときに、県と気象庁が出す「土砂災害警戒情報」があります。

<市町村が発令する避難情報の種類>

避難準備情報	お年寄りや病気の人は、できるだけ早く避難してください。
避難勧告	避難してください。
避難指示	必ずすぐに避難してください（避難勧告より危ないです）。

ひなん 避難するとき

ひなん 避難するときに気をつけること

- ・安全に気をつけて、危ないところから早く逃げましょう。
- ・持って行く物は少なくしてください。
- ・津波から逃げるときは、車を使わないでください。
- ・お年寄りや病気、けがの人が逃げる時、みんなで助けましょう。



緊急避難先

災害のとき、一時的に逃げるところです。学校のグラウンドや公園、高いところなどです。

避難所

地震や台風で家にいるのが危ないとき、ガス、電気、水道が止まって家で生活できないとき、避難所で生活できます。ここで、生活に必要なものや情報がもらえます。外国人も使うことができます。

ひなんじょ 避難所に行ったらすること

- ・受付で自分の名前などを書いてください。あなたがそこにいることを知らせるためです。
- ・水や食べものなどは、必要な分だけもらってください。
- ・避難所には情報がたくさんあります。言葉ができなくて、困っている人がいるかもしれません。あなたが通訳できるなら、手伝ってください。
- ・自分の家にいる人でも、ガス、電気、水道などが使えない人は、避難所で水や食べ物をもらうことができます。
- ・一時的に作ったトイレを使うことができます。
- ・避難所は、避難してきた人たちがみんなで生活します。責任者の言うことをよく聞いてください。助け合いましょう。



ひなん やくだ 避難に役立つアプリ

外国人旅行者向けプッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」(観光庁)

緊急地震速報や津波警報を英語で知らせるアプリです。

避難や、情報の取り方などを、英語で説明しています。外国人旅行者や、日本に住んでいる外国人のために、役立ちます。

ダウンロードページ

Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.rcsc.safetyTips.android>

iPhone <https://itunes.apple.com/jp/app/safety-tips/id858357174?mt=8>

じょうほう 情報をもらうには

さいがい とき じょうほう ひつよう
災害の時は情報が必要です。NHKでは、テレビ・ラジオ・インターネットなどで一番
あたらしい じょうほう つた さいばん
新しい情報を伝えています。

きんきゆう じしん そくほう 緊急地震速報

じしん おお ぶれ くる まえ に、テレビやラジオ、携帯電話から特別な音がでます。この音
を聞いたら、まず地震から身を守って、落ち着いて安全なところに逃げてください。

テレビ

さいがい のとき に、ニュースなどで一番新しい情報を伝えます。
データ放送などで、県内の情報を伝えます。

ラジオ

でんき が止まっても、電池で動くラジオは、とても役立ちます。
NHKのラジオ放送は、インターネットでも聞くことができます。



NHK ネットラジオ らじる★らじる

パソコンやスマートフォンなどインターネットが使えるもの
でNHKのラジオ放送を聞くことができます。

●パソコン

<http://www.nhk.jp/netradio>

●スマートフォン



インターネット

NHK和歌山放送局のホームページでは
和歌山県の情報を詳しく伝えています。

●NHK和歌山放送局ホームページ
<http://www.nhk.or.jp/wakayama/>



こくさいほうそう 国際放送

NHK WORLD

NHK WORLDでは、テレビ、ラジオ、インターネットで世界
に色々な言葉で情報を伝えています。

●NHK WORLD ホームページ <http://www3.nhk.or.jp/nhkworld>

●NHK WORLD TV/NHK RADIO JAPAN

スマートフォンアプリダウンロードページ

http://www3.nhk.or.jp/nhkworld/app/info/index_jp.html



さいがい つか にほんご 災害のときに使う日本語

しんげん 震源	じしん お 地震が起きたところ
よしん 余震	おお じしん お 大きい地震のあとに起こる地震
だんすい 断水	すいどう つか 水道を使うことができません
まづすい 給水	みず 水をもらうことができます
あんびかくにん 安否確認	その人が大丈夫かどうか調べます
ひじょうしょく 非常食	さいがい のとき ため じゅんび 災害の時のため、準備しておく食べ物
た 炊き出し	ごはん ご飯をもらうことができます
ひなん 避難する	あんぜん ところ 安全なところへ逃げます
ふつう 不通	うご こと 動いていない・通ることができない
たかい 高台	たかい 高いところ
ひさいしや 被災者・被災地	ひがい ところ 被害を受けた人・被害を受けたところ
どうかい 倒壊する	いえ 家やビルが壊れます
うかい 迂回	ちがう みち 違う道に行く
おうきゅうそ 応急措置	かんたん て 簡単な手当て
びちく 備蓄	さいがい のとき ため 水や食べ物などを準備すること

- 多言語音声翻訳アプリ VoiceTra (独立行政法人情報通信研究機構)
日本語、英語、中国語、韓国語など、29言語に対応した、スマートフォン用の翻訳アプリです。

ダウンロード

App Store あるいは Google Play でダウンロードしてください。

ひなん ひつよう 避難するときに必要なものをまとめておきましょう

にちようひん 日用品

- 懐中電灯
- ライター (マッチ)
- ラジオ
- 電池 (充電器)
- 薬、救急医療品、マスク
- ティッシュ
- ビニール袋
- 缶切り、栓ぬき

た もの 食べ物

- 飲み水
- 食べ物

み 身につけるもの

- 服、下着
- タオル
- 軍手、手袋
- 雨具、傘
- 安全器具 (ヘルメット・ライフジャケットなど)

だいせつ 大切なもの

- パスポート
- 在留カード
- 健康保険証
- お金など



じぜん そな 事前の備えとして

地震から命を守るため
家具をしっかりとめま
しょう。



